

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年5月19日(2016.5.19)

【公開番号】特開2014-188067(P2014-188067A)

【公開日】平成26年10月6日(2014.10.6)

【年通号数】公開・登録公報2014-055

【出願番号】特願2013-64511(P2013-64511)

【国際特許分類】

A 6 1 B 8/00 (2006.01)

G 0 1 N 29/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 8/00
G 0 1 N 29/00 5 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月24日(2016.3.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光源と、

前記光源からの光の照射を制御する制御手段と、

前記光源から光を照射された被検体から生じる音響波を受信する検出手段と、

前記検出手段が受信した前記音響波を用いて前記被検体の内部の特性情報を生成する処理手段と、

前記被検体の形状を取得する取得手段と、

を有し、

前記制御手段は、前記取得手段が取得した前記被検体の形状に基づいて、前記光源から前記被検体に光を照射する際の照射領域を制御する

ことを特徴とする被検体情報取得装置。

【請求項2】

前記制御手段の制御に応じて、前記検出手段への光の照射を抑制する制御部材をさらに有し、

前記制御手段は、前記制御部材を用いて、前記光源から前記検出手段への光の照射を抑制する

ことを特徴とする請求項1に記載の被検体情報取得装置。

【請求項3】

前記被検体を保持する保持手段をさらに有し、

前記検出手段は、前記保持手段を介して前記被検体からの音響波を受信するものであり、

前記制御手段は、前記被検体の前記保持手段への正射影領域の外側において、前記検出手段への光の照射を抑制する

ことを特徴とする請求項2に記載の被検体情報取得装置。

【請求項4】

前記検出手段は、前記保持手段を介して前記被検体に接し、前記保持手段の上を走査しながら音響波を受信するものである

ことを特徴とする請求項 3 に記載の被検体情報取得装置。

【請求項 5】

前記取得手段は、前記保持手段に接する前記被検体を撮像するカメラであることを特徴とする請求項 3 または 4 に記載の被検体情報取得装置。

【請求項 6】

前記制御手段は、前記取得手段が撮像した画像を処理して前記被検体の輪郭を検出し、前記輪郭に基づいて前記照射領域を制御する

ことを特徴とする請求項 5 に記載の被検体情報取得装置。

【請求項 7】

前記取得手段が撮像した画像を表示する表示手段と、測定者からの入力を受ける入力手段をさらに有し、

前記制御手段は、前記表示手段に表示された画像に基づき前記測定者が入力した情報に基づいて前記照射領域を制御する

ことを特徴とする請求項 5 に記載の被検体情報取得装置。

【請求項 8】

前記制御部材は、デジタルミラーデバイスと、反射型液晶素子を含む液晶ディスプレイと、透過型液晶素子を含む液晶ディスプレイと、短冊状にカットした / 2 板との少なくともいずれかを有する

ことを特徴とする請求項 2 ないし 7 のいずれか 1 項に記載の被検体情報取得装置。

【請求項 9】

前記制御手段は、前記制御手段と前記検出手段との間に配置された前記被検体に対して前記光源からの光を照射する

ことを特徴とする請求項 1 ないし 8 のいずれか 1 項に記載の被検体情報取得装置。

【請求項 10】

前記制御手段からの光が照射される範囲である光照射範囲を走査する走査手段を有し、

前記制御手段は、前記光照射範囲の位置に応じて前記照射領域の形状を変化させる

ことを特徴とする請求項 1 ないし 9 のいずれか 1 項に記載の被検体情報取得装置。

【請求項 11】

前記処理手段は、前記特性情報に基づく再構成により前記被検体の内部の画像データを生成する

ことを特徴とする請求項 1 ないし 10 のいずれか 1 項に記載の被検体情報取得装置。

【請求項 12】

光源と、前記光源からの光の照射を制御する制御手段と、検出手段と、処理手段と、取得手段と、

を有する被検体情報取得装置の制御方法であって、

前記取得手段が、被検体の形状を取得するステップと、

前記制御手段が、前記取得手段が取得した前記被検体の形状に基づいて、前記光源から前記被検体に光を照射する際の照射領域を制御するステップと、

前記検出手段が、前記光源から光を照射された前記被検体から生じる音響波を受信するステップと、

前記処理手段が、前記検出手段が受信した前記音響波を用いて前記被検体の内部の特性情報を生成するステップと、

を有することを特徴とする被検体情報取得装置の制御方法。